

令和4年度

事務事業評価表（令和3年度の実績評価）

記入年月日
令和4年4月1日

事務事業名: 職員の児童手当認定支給事務. 事業区分: 新規/継続. 担当: 060401000591. 所属課: 010301. 課長名: 職員課. 実施年度: 令和3年度. 事業期間: 単年度繰返し (平成17年度~).

(1) 事務事業の概要. ①事務事業の概要 (事務事業の全体像): 児童手当法に基づき支給事務を行う. ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順: 毎年6月に児童手当受給者から現況届を提出してもらい、対象児童の監護・生計関係を確認し、児童手当を支給する.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移. Table with 7 columns: ①手段, ④活動指標, 単位, 02年度(実績), 03年度(実績), 04年度(計画), 05年度(目標), 06年度(目標). Rows include activity indicators like '通知をした件数' and '認定・額改定・消滅した件数'.

(3) 投入量 (事業費) の推移. Table with 7 columns: 02年度(実績), 03年度(実績), 04年度(計画), 05年度(目標), 06年度(目標), 期間限定総投入量. Rows include '国庫支出金', '事業費計(A)', and '正規職員従事人数'.

事業費の内訳. Table with 4 columns: 03年度事業費実績(千円), 04年度事業費予算(千円), 合計. Rows include '03 職員手当等' and '合計'.

事務事業名	職員の児童手当認定支給事務	事務事業No.	60401000591	所属課	職員課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 児童手当法に基づき、該当職員に支給している。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 児童手当法及び子ども手当の支給に関する法律に基づき、該当職員に支給しているため、一般市民と同じ支給条件である。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 児童手当法に基づく支給である。家庭の経済的な手当であるため、生活の安定につながり、職員としての資質向上に結び付くと考えられる。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 児童手当法に基づく支給であり、家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的としている。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 法に定められた制度である為、向上余地はない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 家庭の経済的負担が増大し、児童の健全な育成が損なわれる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 余地がない 具体的手段、事務事業名 公務員の場合は、勤務先から児童手当が支給されることとなっているため、類似事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削除余地 (成果を下げずに事業費を削除できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 児童手当の支給に伴う人件費である。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 現況届等により支給要件を確認している。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 児童手当法に基づき事務を行っている。																	
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																		
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持		○	×	低下	×	×	×
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上維持		○	×														
	低下	×	×	×														
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																		
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑨																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
--	---